


月刊 社会保険

6

2026 VOL.911

一般社団法人
全国社会保険協会連合会



社会保険加入対象者が拡大
令和8年度「働き方改革推進支援助成金」
糖尿病は誰でもなりうる病気
みんなで防ごう!熱中症
「求人者マイページ」の機能が変わります
「わたしと年金」エッセイ

社内回覧
などにも
便利!

Web版

今月号はこちらよりご覧になれます▶

<https://www.zensharen.jp/ebook/nv1gt/2606/>

CONTENTS

社会保険加入対象者の範囲が拡大されるのをご存じですか?	4
令和8年度「働き方改革推進支援助成金」 労働時間短縮・年休促進支援コースのご案内	6
糖尿病は誰でもなりうる病気 あなたの理解が力になる! 糖尿病を正しく理解しよう	8
みんなで防ごう! 熱中症	10
「求人者マイページ」の機能が変わります	12
令和7年度「わたしと年金」エッセイ	14
年金・健康保険委員活動報告 社会保険委員会の活動 松本建設株式会社 執行役員 管理部総務部長 兼 安全環境部長 <small>おがわ しゅうせい</small> 小川 修世	16
労働法のポイント 第50回 労働保険の有期事業(建設の事業) 監修/社会保険労務士法人SKMオフィス	18
新たな時代の働き方改革 相手を動かす資料の作り方 第2回 「3秒」で伝わる1枚目がカギ 株式会社クロスリバー代表取締役CEO <small>こしかわ しんじ</small> 越川 慎司	20
すべての人への「ニューロダイバーシティ」 第2回 本人から見えている景色を知る —— 一人の職員に向き合うということ。日野町の伴走支援の実例 —— ニューロダイバーシティ研究フォーラム 編	22
食べて元気! 楽しい食事の秘訣 第31回 夏なのに冷えに悩むときには 管理栄養士 健康運動指導士 NR・サプリメントアドバイザー <small>きくち まゆこ</small> 菊池 真由子	24
心と体を守る“セルフケア”最前線 今からできる、最新エビデンス実践法 第14回 甘いものがやめられないのは、心が疲れているサインかもしれません 産業ストレス管理専門家 株式会社けんこう総研 代表 <small>くみこ</small> タニカワ久美子	26
社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 28/年金保険編 30/労働保険編 32 特定社会保険労務士 <small>やなぎだ けいいち</small> 柳田 恵一 育児介護編 34 特定社会保険労務士・弁理士・一級知的財産管理技能士(コンテンツ・ブランド・特許専門業務) <small>ながた ゆみ</small> 永田 由美	
知っておきたいやさしい相続の話 ～相続トラブルを防ぐために～ 第2回 相続入門(2) 井田司法書士事務所 司法書士 <small>いだ こういちろう</small> 井田 耕一郎	36

社会保険委員会の活動



松本建設株式会社 執行役員 管理部総務部長 兼 安全環境部長

おがわ しゅうせい
小川 修世

委員会

富山県は、富山県社会保険委員会連合会が母体としてあり、4地区の社会保険委員会が設置されています。県庁所在地の富山社会保険委員会を中心に、呉東地区の魚津社会保険委員会、呉西地区の高岡社会保険委員会と砺波社会保険委員会となっています。私の所属する砺波社会保険委員会は、砺波市、小矢部市、南砺市の3市を範囲として構成されており、砺波市はチューリップが有名であり、特にチューリップフェア(4月22日～5月5日開催)では毎年20万人以上の方々が訪れています。小矢部市は高さ118mのクロスランドタワーが立っており、散居村の四季折々の光景や晴れた日には日本三名山の一つ、立山連峰、白山連峰や富山湾を望むことが出来ます。南砺市は世界遺産の五箇山菅沼合掌造り集落や相倉合掌造り集落があり、そこでは、こきりこ祭り、五箇山麦屋まつりなど優雅な舞が繰り広げられています。このような素晴らしい地域の中で会長を務めさせていただいています。

私は令和4年度から会長を務め2期4年を迎えています。私が前会長より引き継いだ時は皆様もご存じのと

おり新型コロナウイルス感染症が2類相当からまだ5類に移行していません。総会等行事が自粛となっており、令和5年5月に5類に移行してからは、総会等も開催し参加者も徐々に増え今では従来どおりに戻ってきたような気がしております。ただ、現実はこの新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、会員企業や行事の参加者も減っています。

委員会活動

富山県社会保険委員会連合会の主な事業としては、理事会、定期総会、会長・副会長会議等の実施、行事としては「年金委員・健康保険委員大会」、「年金シニアライフセミナー」、「社会保険医療懇談会」等を実施してきています。「年金委員・健康保険委員大会」では表彰状授与、記念講演等の実施、「年金シニアライフセミナー」では「年金制度の仕組みと手続き」等の説明の実施、特に「社会保険医療懇談会」は、毎年3月に開催していますが、全国でも珍しく富山県だけで開催していると聞いております。新型コロナウイルス感染症前は、「県医師会」、「県歯科医師会」、「県薬剤師会」の三師会に県内4委員会から提出された質問に対しご回答をいただくという懇談会でした

が、新型コロナウイルス感染症が5類に移行後の令和4年度開催からは県内4委員会から提出された講演希望テーマの中から選んでいただき講演をいただく方法に変更しています。なお、令和7年度からは「社会保険医療懇談会」の演題も「医療・健康セミナー」に変更し、かつ、年金委員・健康保険委員を受講対象として一人でも多くの方々に参加していただくようにしております。医師会の皆様から医療等に関する説明を聞く機会が中々ありませんので、大変参考になり自分自身も健康管理につながるきっかけとなっています。

砺波社会保険委員会の主な事業としては、役員会(評議員会等)、総会の実施、行事として「事務研修会(一日、一泊、半日社会保険委員研修会)等を開催しています。特に一泊社会保険委員研修会は、県内4委員会の中でも砺波社会保険委員会だけ実施しており、毎年楽しく参加させていただいています。一日目は委員の方々の知識向上を目的に、年金や健康保険に関するDVD等の視聴や、日本年金機構の職員の方々に時宜を得た研修を行っていただいています。なお、令和7年度は「次期年金制度改正」について研修を受け知識の向上を図りました。二日目には、各種施設見学や交流を目的とし

た簡単なゲームを行い、参加者皆さんの業種の壁を越えた地元地域の交流を深めることで、年金や健康保険の知識だけでなく、委員の皆様の役に立つ研修になるようにしています。しかしながら、令和7年度の砺波社会保険委員会の委員数は286名。先ほども少し述べましたが減少傾向に歯止めがかからず減少の一途を辿っています。委員会に登録されていない企業さんへ声掛け等を実施し、減少に歯止めを掛けようとしています。会長として4年間在籍し、日本年金機構の方々と前会長等役員の方々や会員の方々に協力していただきながら努めることが出来たことが、私自身にとって一番の誇りに感じます。

会社等の紹介

私の勤務する会社を紹介させていただきます。弊社はチューリップで有名な砺波市に本社を置く松本建設株式会社です。地場の建設会社として創業103年を迎え、土木工事を中心に、公共工事をメインとして国土交通省、富山県、砺波市はもとより、大手ゼネコンからも施工の依頼を受け取組んでいる企業になります。その中で私自身は、入社から47年経過しています

自己

個人の話になりますが、今から41年前になりますが、25歳の時に「心房中隔欠損症(右心房と左心房を2つの空間に分けている壁に穴が開いている)」の手術を受けており、その当時、医師から「よくこの状態で生きていたね」と言われたことを思い出します。それが今では、昨年、富山マラソン(42.195km)にも参加し時間は掛かりましたが完走できるまでになりました。色々な経験を踏まえ、命のありがたみや健康であることの大切さを身にしみて感じています。しかし、アルコールが好きなので、少しでも健康維持に努めるため今は毎日1万歩を目標に歩いております。また、私も既に老齢厚生年金等を受給していますが、余暇を楽しく生活するためには老齢厚生年金等の受給は不可欠です。今はまだ現役です。で年金を納めながら受給しています。

最後に、国民の老後等を支えるための公的年金制度は、受給開始年齢も段階的に引き上げられ65歳からの高齢者の

方の「老齢年金」、重度の障害を負ってしまった方の「障害年金」、働き手が亡くなってしまう方の「遺族年金」が、受給できる社会保険制度となっております。社会全体であらかじめ備え、生涯を通じて保証を実現するために必要なら、生涯もらえる終身の仕組みであり、今後、会長職を引き継ぎますが、社会保険委員会として引き続き理解していただくよう努めて参りたいと思っております。に、砺波社会保険委員会を盛り上げていきたいです。

(砺波社会保険委員会 会長)



松本建設株式会社全景